



# 「あらかわの心」ニュース

第9号 平成21年10月9日発行

【発行】「あらかわの心」推進運動区民委員会  
 【事務局】〒116-8501 荒川区荒川 2-2-3 荒川区子育て支援部児童青少年課内 TEL 3802-3111 内線 3833 FAX 3802-0809  
 【メールアドレス】 arakoko@city.arakawa.tokyo.jp 【ホームページアドレス】 http://www.arakawa-unet.jp/life/heart/index.html

## 「あらかわの心」カルタ大会を開催します

来春、「あらかわの心」推進運動区民委員会が作成したカルタを使ってカルタ大会を実施します。

開催日時、場所、実施内容等については、詳細が決まり次第お伝えしていきますが、その第一弾として青少年対策各地区委員会において10～11月に開催される子どもまつりで、「あらかわの心」カルタのPRコーナーを設けたり、カルタ取りなどが行われる予定です。

皆さん奮ってご参加ください。



### 子どもまつりの開催日・会場

●南千住なかよしまつり…

10月18日(日) 午前10時30分～午後2時  
 南千住野球場  
 \*官公庁コーナー内

●町屋子どもまつり…

10月25日(日) 午前10時～午後1時  
 第七峽田小学校

●尾久つ子ワクワクまつり…

11月1日(日) 午前10時～午後2時  
 区民運動場  
 \*わくわくカルタコーナー内

●にっぽり青空子どもまつり…

11月3日(火・祝) 午前10時～午後2時  
 日暮里南公園  
 ●ドンとやろう大会…

11月8日(日)  
 午前10時～午後2時  
 峽田小学校  
 \*ミニスポーツコーナー内



▲南千住なかよしまつり

## 思いやりフェスタ

8月22日、尾久小学校体育館において、「思いやりフェスタ」が開催されました。このフェスタは今年の6月、7月に(社)東京青年会議所荒川区委員会が、尾久小学校6年生を対象に開催した「思いやり教室」で勉強した成果を発表したものです。

「思いやり教室」では、思いやりをテーマにした標語ポスターや各グループで「思いやり」寸劇のお題目を考えて寸劇の発表会をしました。

フェスタでは、はじめに荒川区長から「江戸しぐさ」の内容を交えながら「思いやり」についてのお話をさせていただいたあと、司会者からプロジェクターを使用して「思いやりフェスタ」に至るまで

の経緯を説明しました。その後、標語ポスターの中から、優秀作品について表彰式を行いました。そして「思いやり寸劇」のシナリオの中から、2作品を子どもたちと大人を交えて上演した後、子どもたちの代表が「思いやり教室」を振り返った感想を発表しました。

この「思いやりフェスタ」を通して、一人ひとりが思いやりの心を持って行動できる子どもたちに成長してほしいと願っています。



▲西川区長と受賞した子どもたち

## パワーアップカレッジねりまカレッジ祭に参加して

5月17日、練馬区の招待でカレッジ祭のパネルディスカッションに参加してまいりました。練馬区は区民のボランティア力向上のため、一期2年で卒業の区民カレッジを実施しています。ルーテル学院大学学長の市川一宏先生を学長として仰ぐ本格的な学びの場とお見受けいたしました。



今回はその一期生の卒業イベントとしてのカレッジ祭で「おせっかい」がテーマとなり、荒川区の「おせっかいおじさん、おばさん運動」に目が止まったということでした。ディスカッションは一期生で実行委員長の平野さん、パネラーとして私のほかに練馬区地域おたすけ隊の木田さん、新宿区しんじゅくまちかどネットワーク見守り協力の石黒さん、司会が一期生担任の西田先生、総評を市川学長の6人で進められました。

木田さんは、若い力を何かに発揮したいと模索する中で「一緒におでかけしよう」という取組みを通して、地域が繋がっていくという内容でした。石黒さんは豊富な体験を生かし、一人暮らしの高齢者を訪問し、話し相手になったり、見守ったりする地域活動を発表しました。私の発表は「あらかわの心」推進運動の概要と「おせっかいおじさん、おばさん運動」の具体的な活動内容が主でした。

最後に市川学長の総評で、活動における5つのポイントが提示されました。

- ① 見える活動をする
- ② 課題を共有する
- ③ 人生の視点で考える
- ④ 地域特性を入れる
- ⑤ 当事者を活動に組み込む



総評の中で私が共感したのは「相手とのかかわりを通して判断し、実行する」「情報は簡潔に、伝達は多用に」という言葉でした。相手を意識して活動の真意を伝える具体的な指針として、心に留めておきたいと思っています。

今回の参加で京都市上鳥羽学区の「小さなおせっかい宣言」に続き、練馬区とも私たちの活動の輪が広がっていきました。ますます、この輪を拡げていきたいと思っています。

「あらかわの心」推進運動区民委員会幹事 山崎



▲スネークパン作り



▲丸太渡り

8月23日、ガラギラと夏の日差しが照りつける南千住野球場において、青少年対策南千住地区委員会が主催する、「わんぱく冒険ランド」に集まれが開催されました。参加児童数16名、従事者96名(中学生ボランティア含む)が、広いグラウンドの中で、食・住をテーマ

に、災害時にも役立つ食事作り、ダンボールハウスの製作を体験し、スネークパン作りや丸太渡りに挑戦していました。次代を担う子ども達の、明るい笑顔一杯の一日でした。(青少年対策南千住地区委員会 越村)

## わんぱく冒険ランドに集まれ

## 汐入まつりに参加しました

8月2日、都立汐入公園において、リバーパーク汐入町会主催の第27回汐入まつりが開催されました。朝からの雨模様で開催が危ぶまれましたが、「あらかわの心」推進運動区民委員会では、ブースを設け、雨の降る中「あらかわの心」推進運動パンフレット、「あらかわの心」ニュース第8号、ボーイスカウトGUIDE、心の東京革

命会報第25号を配布し、「あらかわの心」カルタやバッジを販売しました。参加した推進運動区民委員会幹事は、来場者に推進運動のあいさつ・きまり・思いやり・体験・見守りの5つの取り組みを熱を込めて説明しました。「あらかわの心」推進運動区民委員会幹事 関井)

8月22日、恒例の夏休みお楽しみ会、今年子どもたちの希望で「きもだめし」を行いました。当日は天候に恵まれ、非会員も含めて総勢40名の参加者が集まりました。見慣れた場所も夜になるとまた違った景色に見えるようで、集まった子どもたちの表情は期待と不安に輝いていました。夕闇深まる神社に参拝し、神社を出たら隣のお地藏さんにもご挨拶。そして墓地の脇のさらに薄暗い路地を抜けたらゴールですが、そこにはドッキリが待っているという仕組みです。みんな楽しんでくれたかな？

きもだめしの後は、かき氷と落書きせんべいで屋台風スイーツを楽しみました。そこで活躍してくれたのがお父さん方。子どもたち



(レインボー子ども会 木下)

## きもだめしのきもだめし



8月21日、23日の2泊3日で、静岡県朝霧野外活動センターへキャンプに行ってきました。参加者77名、引率者37名、計114名で区

役所を出発し、朝霧野外活動センターのキャンプ場へ、富士山五合目、こもり穴・青木ヶ原樹海などをまわりました。初日は、雨が降ったり止んだり不安定な天気でしたが、2日目以降はすっきりとした良い天気となり、キャンプファイヤーも無事に行うことができました。8月2日の準備会からキャンプ当日までの仲間と共に協力しながら活動したことは、子ども達にとつて貴重な良い体験ができたのではないかと思います。(荒少連 岡野)

## 荒少連キャンプ 「富士山朝霧キャンプ」

7月26日、第七峡田小学校において、平成21年度杜明ブラカードコンテストが開催されました。当日は、町屋地域の町会や小中学校PTA等24団体900名がコンテストに出場し、参加団体がそれぞれブラカードを持って、1分間のアピールを行いました。応募のあった113点の標語の中から、部門ごとに選ばれた優秀作品と併せて、最優秀団体と優秀団体が表彰されました。

- 最優秀団体 (1団体) 区立第五峡田小学校PTA
- 優秀団体 (2団体) 区立第五中学校PTA、区立第五小学校PTA
- 最優秀賞 「大丈夫? その一言で、すくわれる」ほか
- 優秀賞 「荒川区更生保護女性会」
- 入賞作品 (最優秀賞7作品・優秀賞7作品) 「教えよう!! 社会のルールを、家庭から」ほか
- 防犯 最優秀賞 非行犯罪防ぐのは 地域の目くばり 親の愛 (荒川区民生委員・児童委員協議会町屋地区)
- 優秀賞 こんには!! 笑顔のひと声 犯罪防ぐ (荒川区保護司会町屋分区分)
- 最優秀賞 自転車だって車です。ルール守って 事故防止 (荒川区青少年連絡会町屋ブロック)
- 優秀賞 町角の、見えない死角、要注意 (荒川五丁目北町会)
- 防犯 最優秀賞 消したはず ほんとうに 消えたか再確認 (町屋睦町会)
- 優秀賞 消したはず ほんとうに 消えたか再確認 (町屋睦町会)
- 優秀賞 火災は人災 火の扱いは 十分注意 (荒川六丁目西町会)
- 環境 最優秀賞 やさしさと 笑顔でつくる 町の美化 (町屋三丁目仲町会)
- 優秀賞 こぼしたら 紙ではなく ぞうきんで (区立第七峡田小学校PTA)
- 清掃 最優秀賞 街の美化 みんなの意識で 住みよい荒川 (荒川六丁目南町会)
- 優秀賞 ゴミ出しも ルールを守って 住みよい町に (文化あじさいグループ)
- 最優秀賞 リサイクル もったいない 未来へつなぐ 合言葉 (区立第九峡田小学校PTA)
- 優秀賞 「もったいない」は合言葉、地球にやさしいリサイクル (町屋江川町会)
- 最優秀賞 笑顔は ひまわり 町屋っこ (区立原中学校PTA)
- 優秀賞 挨拶は 人より先に 自分から (町屋東町会)

## 社会を明るくする運動、ブラカードコンテスト

▲西川区長から表彰を受ける五峡小PTA代表